

報道関係各位

2012年11月15日

ヤナセ、新社屋が竣工

— 規模・設備とも国内最高レベル、自動車販売店の新たなランドマーク —

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）は、2011年5月から東京都港区の社屋の建て替えを進め、このたび竣工の運びとなりました。新社屋は地上6階で、全館LED（発光ダイオード）照明の導入、人感センサー・昼光利用による照明消費エネルギーの削減、太陽光パネルによる電力供給、雨水利用システムの設置、屋上・壁面緑化による熱負荷の低減など、環境と省エネルギーに配慮した設計が特長です。また、耐震構造や自家発電装置の採用など、災害時の事業継続性にも配慮しました。

新社屋のショールーム展示規模・サービス工場の作業ベイ数・駐車スペースは、自動車販売店として都心はもとより、国内でも最大規模を誇ります。また、これまで分散していた取り扱いブランドごとのサービス工場とパーツ倉庫を効率的に再配置したことで、生産性も大きく高めています。さらにBP（板金塗装）工場やカーケア施工スペースの併設で、新車・中古車購入からアフターサービスまでワンストップのトータルサポートが提供可能になりました。

本年12月1日（土）には、新社屋で「ヤナセ 東京支店」（メルセデス・ベンツ 東京芝浦）と「ヤナセ オートモーティブ 東京支店」（Audi 芝浦）が、新たなヤナセグループの旗艦店として、営業を開始します。両店とも新車展示スペースを大幅に拡張して営業機能を強化するとともに、機能的なレイアウトでサービス工場の生産性を高めた設計を実現しています。

また、輸入車中古車23台が展示可能な「ヤナセ ブランドスクエア芝浦」も同日、営業を開始します。

<新社屋の概要>

【所在地】	〒105-8575 東京都港区芝浦1丁目6番38号
【敷地面積】	8,428.46㎡
【延床面積】	23,975.63㎡
【階数】	地上6階
【高さ】	29.25m
【設計施工】	株式会社鴻池組
【工期】	2011年5月16日～2012年10月31日 (建築工期 2011年10月1日～2012年10月31日)
【竣工日】	2012年10月31日
【収容人数】	約500名
【展示可能台数】	新車：33台、中古車：23台
【作業ベイ数】	四輪作業エリア：72ベイ、二輪作業エリア：3ベイ
【板金塗装】	ブース：1機、作業エリア：8ベイ
【駐車可能台数】	493台